

広小だより

令和6年7月19日（金）No 5



「えがお あいさつ おもいやり」の1学期ありがとうございました 校長 紫竹理枝子



毎日、子供たちの登下校の安全見守り、学習活動、学校の美化活動などご協力ご支援いただきました保護者の皆様、PTA、地域の皆様、ボランティア、関係機関の皆様に改めて感謝申し上げます。毎日多くの方にお手伝いをいただき、お陰様で安全に様々な活動を行うことができました。本当にありがとうございました。1学期72日間、「自分も人も未来も大切に」子供たちは毎日頑張ってきました。1年生のいつでもだれにでも元気に挨拶しようとする姿が本当に素敵です。2年生は、自分のことだけでなく、お友達とも協力できるようになり、黙々ピカピカお掃除上手でした。レインボー学級は切り替えが上手になり、集中して学習し楽しく協力して活動をしていました。3年生はお話聞き上手。見学に行った場所でも礼儀正しく立派な態度でした。4年生は朝から元気に外遊び、体験活動や見学も進んで積極的にルールを守って活動できました。5年生は、人のために進んで働く人たちで、宿泊学習でも友達と協力して明るく元気に頑張ってくれました。6年生は、頼りになりました。毎日登校班の班長や副班長として班員さんを安全に登校させてくれました。縦割り班や1年生の面倒もよくみてくれました。5、6年生、委員会や係の仕事もありがとう。今日は1学期の評価の一つとして、「あゆみ」を持ち帰ります。「あゆみ」の「あ」は子供たちが新しい目標を見つけるため、「ゆ」は子供たちが夢をかなえる力を身に付けるため、「み」は子供たちが魅力的な人になるために、「あゆみ」があります。「あゆみ」の意味には、一人で歩むこと、周りの人と協力して歩むことの二つがあり、子供たちには両方の力を備えた人になってほしいと思います。是非頑張った子供たちを褒めてあげてください。そして、44日間の夏休み。自分の成長をかみしめ、夢をかなえるために様々なことにチャレンジできるとよいですね。事故やネットトラブルにも気を付けて、9月2日にまた元気にみんなで会いましょう。

進んで笑顔で元気に誰にでもあいさつをしている人を表彰しました

先生方とみんなで決めました。笑顔で挨拶をしている人はまだまだいます。いつもありがとう

9月行事予定

9月の生活目標 「元気よく あいさつや 返事をしよう」

月	火	水	木	金	土
2 朝の会 短縮3 始業式 一斉下校	3 学級の時間 短縮4 給食開始 教科書配布 身体測定56年	4 学習タイム 短縮4 身体測定 いんぽー34年	5 学級の時間 委員会活動 身体測定12年	6 学習タイム 避難訓練	7
9 読書タイム 読み聞かせ	10 学級の時間 さみどり号 安全点検	11 学習タイム	12 学級の時間 クラブ	13 学習タイム	14 PTA運営委員会
16 敬老の日	17 学習タイム	18 学習タイム 短縮4時間 ふれあいデー スクールカウンセラー訪問	19 学級の時間 クラブ	20 学習タイム	21 土曜授業日 広小まつり (学校公開)
23 振替休日	24 お話会 さみどり号	25 学習タイム わくわく遊び	26 学級の時間 委員会活動 4年社会科見学 (大久保浄水場・和紙の里)	27 振替休業日	28
30 読書タイム 読み聞かせ					

7月の行事から

7月12日

大掃除の時に、清掃ボランティアの方々が、理科室のビーカーをきれいに洗って下さり、また、子どもたちと一緒にトイレ掃除をして下さいました。いつもありがとうございます。



7月17日

田んぼで、来年、農業体験でお世話になる4年生が、田んぼのプールを体験しました。



硬筆中央展覧会 出品作品の展示について

8/26(月)~/29(木) 8:30~17:00

「特選賞」に選ばれた作品が、狭山市役所エントランスホールに展示されます。

市内小中学校の代表児童・生徒の力作が展示されますので、ぜひご覧ください。

夏季休業中の学校への連絡先



- 月～金 8:30～16:30
⇒ 広瀬小学校
04-2953-7610 (日直の先生)
- 学校閉庁日 8:30～17:15
(8/13～15、土・日・祝を除く)
⇒ 狭山市教育委員会教育指導課
04-2953-1111 (狭山市役所)
- 土・日・祝・上記時間外
⇒ 狭山市役所警備室
04-2953-1111 (警備室)

埼玉県 困ったときの相談窓口

- よい子の電話教育相談 24時間
⇒ 子供用 0120-86-3192 (無料)
保護者用 048-556-0874
- こころのサポート@埼玉
⇒ LINE で心理カウンセラーへお悩み相談
期間 令和6年4月1日
～令和7年3月31日
日時 毎日19時～23時
(受け付けは終了30分前まで)



■安全で健康な夏休みに！

交通事故、海の事故、川の事故、山の事故…。危険はいろいろなところに潜んでいます。

事故に対する注意は、どんなにてもしすぎることはありません。

事故のないことが一番の楽しい思い出になることを、常に心にとどめておきましょう。

そのために、「自転車に乗るときには必ずヘルメットをかぶる」等、凡事徹底を。